

昭土会報

昭土会

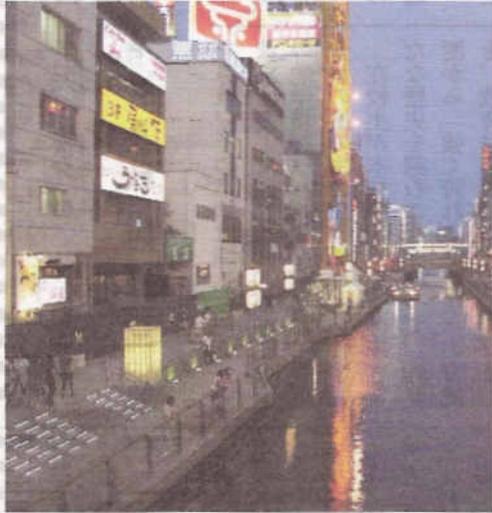
事務局（都市工学科内）
〒534-0015 大阪市都島区善源寺町1丁目5番64号
PHONE・FAX 06-6922-7809
郵便振替口座 00940-0-26518
銀行振込 三菱東京UFJ銀行天満支店
普通口座 0919701
編集発行人 青山 勇 夫

平成19年5月1日発行

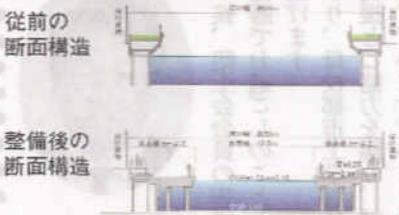
祝 創立100周年

「水の都大阪」の再生に向けて

道頓堀川水辺整備事業 遊歩道完成区間(戎橋～太左衛門橋区間 延長170m)



太左衛門橋から遊歩道を望む



最後にになりましたが、会員皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げご挨拶いたします。

景気回復の兆しが見られるとはいえ、あらゆる分野においてまだまだ厳しい状況にあります。今後とも都市工学科、母校の発展を願う支援する為、皆様方の会費納入を改めてお願い申し上げます。

いよいよ母校「大阪市立都島工業高等学校」は大きな節目となる。〇〇周年を迎えることとなります。我が母校では「ものづくり」教育の充実を主体におき〇〇周年事業を計画しています。我々卒業生も募金委員会を設け、事業が成功、達成されるようバックアップ体制をとりました。関係の皆様方には趣旨にご賛同の上、絶大なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年度の昭土会の活動を振り返りますと、別掲のご報告のとおりでございますが、会員相互の情報交換、恩師への近況報告等の目的を達するための「昭土会総会・懇親会」「会報の発行」をすることができました。また、母校への後援活動におきましては、皆様の会費より「先輩講座」「測量士補・施工技術者試験合格者の表彰」「母校の教育活動を後援するための援助金」更に体育祭・文化祭後援など在校生の支援活動を行うことができました。

新緑の候、昭土会会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は、母校並びに昭土会の活動、運営に何かと暖かいご支援とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。



昭土会会長
山崎 充
(昭和44年卒)

ご挨拶

平成19年度卒業生部会総会開催のご案内

- 1 日時 平成19年7月9日(月) 午後6時(晴雨不問)
- 2 場所 ホテル日航大阪 TEL 06-6244-1111
(地下鉄御堂筋線・長堀鶴見緑地線心斎橋駅 8号出口よりホテル南詰通路をご利用下さい 受付は、4階 白鳥の館です)
- 3 会費 ￥8,000(女性会員も同額) 但し、卒業後10年以内に当たる平成10年以降に卒業された方は半額 新入会員は、男女共通 ￥2,000

(注) 〇卒業50周年に当たる昭和32年3月卒(33期生)はご招待いたします。



ご挨拶

学校長 秋山 謙三

新緑の気配を感じる清々しい季節となりました。昭土会の皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、母校および都市工学科のために、暖かいご支援とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて、母校都工は、いよいよ創立百周年を迎え、「輝ける伝統 新古の結晶」をキャッチフレーズに数々の記念事業を企画しております。十一月十日(土)には本校において記念式典を盛大に挙行、そして浪速工業会館に隣接して本校敷地内には、百周年を記念しての「クラブ奨励館」(仮称)が建設され、本校の教育活動や部活動の充実に大きく貢献することでしょう。その他にも、記念講演会、記念誌の編纂、記念体育祭・文化祭等、都工の百年の歴史がここに集約されます。

都工は、府立・市立の専門高校の中で最初に百周年を迎える伝統校であり、多くの関係の方々の注目を集めています。都工が今後百周年を迎える高校の模範となることは間違いなく、大きな期待をされる所以です。都工の「勤労 自治 創造」の校訓に育まれて本校を巣立った卒業生の方々は、工業界その他において活躍

をされ、その業績は燦然と輝いていきます。そして、都工での高校三年間の勉学精神は、時代を超えて、生徒全員の胸の中に生き続けています。

在校生が本校の伝統を受け継ぎ新たな歴史を刻むことを願って、昨年度から「強く誇れる都工生」の育成を、教育目標の一つとして掲げました。本館の垂れ幕「強く誇れる都工生たれ」を常に提唱して、生徒の意識の高揚に努めているところです。

都工生が自覚と責任と誇りに満ち、勉学に実験実習に、そして部活動において研鑽を積み重ね「都工に入っ

て本当に良かった」といえる学校生活を送ることを切に願っております。

今年度は、都工の百年間のエネルギーを爆発させて、記念式典で、そして体育祭で、会場の千百余名の在校生と教職員そしてPTA・同窓会の全員で、「天下の都工ここに在り」

の息吹と新たな伝統の一步を踏み出すべく高らかに校歌を斉唱したいと思っております。

「みよ わが 母校のすがたを」
「みよ わが 学徒の精神を」
「みよ わが 使命の栄光を」

今後とも、皆様方の母校への変わりぬお力添えとご厚情をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



ご挨拶

都市工学科長 福山 和夫

新緑の候、昭土会会員の皆様には益々ご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平素より、母校都市工学科に多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

さて、今年も三月には、都市工学科の五四名の卒業生が、企業就職・公務員・進学と、夢と希望を持って母校を巣立ち、昭土会の新入会員として皆様を迎え入れられることとなりました。彼らの今後の多方面での活躍を期待するとともに、先輩の皆様の後輩へのご指導をよろしくお願い申し上げます。

全国の建設系学科をリードする精神で、都市工健児ここにありの意気込みを示さんとする伝統は、今も「都市工魂」として燃え続けています。しかし、教員スタッフの精力的な指導と生徒一人一人の努力の中での、

今年の国家資格測量士補合格十五名、二級土木施工管理技士試験合格七名という結果は、本校都市工学科として決して満足できるものではありません。また、都市工学科六連覇を目指してきた昨年十月の体育祭では、総合二位、優勝カップは二千米リレー一位のみという、悔しい結果に終わりました。教員と生徒が一丸

でこの逆境を乗り越えてこそ、都市工学科の真価が示されると思っています。

専門教育の充実の一環として、昨年七月に都市工学研究同好会が発足しました。放課後の部活動の時間を活用して、自主学習や研究発表などこれまでの活動の軌跡は裏表紙に示されたとおりであります。都市工学を真剣に学ぶ生徒が、学習活動の枠にしばられずに都市工学の造詣を深めていくとともに、都市工学科の教育活動の核となることを大いに期待しています。

昭土会におきましては、毎年七月の総会・懇親会の会場を心斎橋の「ホテル日航大阪」に移し、会員の皆様の団結により盛大に開催され、昭土会の新しいイメージとして定着しつつあります。

母校都工が創立百周年を迎えることを皆で心から祝福し合うとともに、昭土会が変わることなく卒業生の皆様に支えられ、魅力と活力に満ち溢れた存在となることを心から願っております。

会員の皆様の益々のご健勝ご活躍をお祈りするとともに、母校都市工学科の教育活動への変わりぬご支援とご厚情をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

ご挨拶といたします。

ISO 9001 JACO
CD013021

大阪府豊前郡中津川町
大阪府豊前郡中津川町
大阪府安芸高野市
大阪府豊前郡中津川町

関西マネジ興業株式会社

代表取締役 菅 岡 一 隆

(〒575-8650) 藤原川市南第2丁目21番7号
営業本部 (072) 828-3711他
管理本部 (072) 828-3717他

(〒400-0802) 岡崎市錦町1丁目1番603号
岡山支店 (0862) 33-2835
FAX (0862) 31-4375

Homepage: <http://www.kanjinm.co.jp/>
E-mail: kmg@kanjinm.co.jp

総合建設業
No.1205 ISO 9001

株式会社 太田組

代表取締役
太田 孝三
(S27年十卒)

〒569-0827 高槻市如是町21-11
TEL 072-693-0011(代表)
FAX 072-692-0010

明日の環境をデザインする
建設コンサルタント

株式会社 オオバ

一都市計画、土木・建築設計、測量一

大阪支店長 川村 博 美

大阪支店
〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18
TEL 06(6228)1350

舗装・一般土木・アスファルト合材製造販売
かしま

香島建設株式会社

H14年卒 後藤英人
H18年卒 神戸拓哉

本社・プラント
大阪府摂津市西一津屋3番3号
TEL 06-6349-1815
FAX 06-6349-5736

恩師近況

都島工業高校に感謝!

旧職員

國澤 正和



三月三十一日で、二十五年に渡る教員生活を卒業(修了)しました。

思えば、昭和四十七年四月建設会社から教員へ転身し、都島工業高校(土木科)へ赴任致しました。教員としての教育も受けないまま(たまたま教員免許は持っていた)、また、工業高校の実態も良く知らないまま、教員になった訳ですが、最初は分からないこと、驚くことの連続で、本当に面くらったものでした。大学で土木工学のことも余り勉強していなかったこともあり、教科指導では生徒の皆さんと一緒に勉強したという感じでした。とんでもない「デモシカ教師」であった訳です。生徒指導でも、やんちゃ盛りを生徒に翻弄され、何もできない状態でした。先輩の先生に助けられ、何よりも生徒の皆さんに鍛えられ、何とか一人前(?)に成れたようで、三十五年間の教員生活が勤まりました。こんな私ですが、生徒の皆さんは、私の言うことをよく聞いてくれました。教員となつて思ったことは、生徒に教える

ことは微々たること、生徒から学んだこと、教えられることの多さに、本当に生徒の皆さんには感謝しております。

都合、都島工業高校土木科・都市工学科に二十二年間お世話になり、教科指導では、水理と測量を中心に教えた訳ですが、今から思えば、教壇に立っている時が一番楽しくて充実した日々でした。水理実習室で水浸しに成りながら実習したこと、炎天下で測量実習をしたこと等、いい思い出になっています。また、体育祭で優勝でもしようものなら、胴上げをしてもらった時のうれしさは一失忘れることはないと思います。平成七年からの十二年間は教壇に立つこともなく、丘に上がった蛙のような生活となり、寂しいものでした。都島第二工業高校、教育委員会、工業高校、東淀工業高校、そして最後に泉尾工業高校へと目まぐるしく職場が替わり、大変な思いをした訳です。どこの学校もそれぞれ歴史と文化があり、なかなか味わい深いもので、いい経験をした訳ですが、結局のところ、私にとって都島工業高校が何よりも最もすばらしいところでした。都島工業高校のことは忘れず今日にいたっています。

今年で都島工業高校創立一〇〇周年、工業教育で全国をリードしていく学校として益々発展して行くことは間違いないことです。何よりも多くのすばらしい卒業生がいて、立派な先生方がおられ、それにも増して夢と希望にあふれた生徒がいる。こ

んなに恵まれた学校は他にないと思います。私はリタイヤしますが、都島工業高校の今後の活躍を生徒見守っていきたいと思っております。後は、年に一回の昭土会総会で卒業生の皆さんとお目にかかるのを楽しみにしております。長い間、いろいろお世話になりました。

昭土会総会 懇親会について

昭土会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年も昨年同様に総会ならびに懇親会を開催する運びとなりました。



昨年(十八年度)の懇親会には、現職員、退職された先生ならびに、昭和十五年卒の先輩から卒業したての会員の方、それから浪速工業会からも会長、理事長、各部会の代表の方々からPTA、親和会の方まで多

今年度は、都島の創立百周年に当たる記念の年です。昭土会も総会ならびに、懇親会を大いに盛り上げたいと思っております。昨年も参加いただいた会員の皆様には本年もご参加よろしく



数参加していただき、誠にありがとうございます。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

今年で新会場のホテル日

これまでも、そしてこれからも、**お客様の笑顔が見たいから**

地下鉄御堂筋線 心斎橋駅 8号出口 直結
長瀬線見線地線

- 新大塚駅から13分
- 大阪駅から6分
- 大阪空港から25分
- 関西国際空港から40分

ホテル日航大阪

〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-3-3
TEL.06(6244)1111 FAX.06(6245)2432
http://www.hno.co.jp

昭土会理事 嶋 康仁 記 (昭和五十三年卒)

お願い致します。また、まだ参加されていない昭土会会員の皆様には是非一度ご参加お願いします。同級生を誘って同窓会のきっかけにでもなれば幸いです。

今年も会員の皆様のおかげで、素晴らしい昭土会総会にしていただき、多くのご参加を願っておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

中城忠治君

(昭和二十三年卒)

栄えある受賞



このたび、中城忠治君(昭和二十三年卒)には、昭和二十七年九月以来、五十余年におよぶ教育者としての功績に対して、平成十八年五月、栄えある「瑞室小綬章」の受賞の栄に浴されました。

誠におめでたい限りで、同窓、同級の一員として、心よりお祝い申し上げる次第であります。

昭和十八年「都工土木科」入学、昭和十九年の二学期から学徒動員で軍需工場で「木製飛行機」の胴体作りに励んだ仲間であり、昭和二十年六月五日には、工場を母校の地下に移転すべく準備のために母校に居たので「焼夷弾攻撃」に逢い消火活動もやった仲間でもありました。

八月の終戦後は「教科書」もまともに無い状態で、昭和二十三年三月卒業後は、「都島工業専門学校」で三年間学業を重ねて、昭和二十六年二月卒業後、当時の通商産業省、大阪通商局に就職、翌年迎えられて「京都市立伏見工業高等学校教諭」とし

て教育界に身をおかれました。爾来、

昭和五十年四月には
京都市教育委員会 指導主事
昭和五十四年四月には

銅鞮美術工業高等学校教頭
昭和五十七年四月には
京都市教育委員会 主席指導主事・学校指導課長
昭和六十一年四月には
紫野高等学校校長

平成三年三月 定年により退任と、重要ポストを歴任するという経歴を踏んでこられたところを見ますと「受賞」もけだし当然であったかとも思われます。

その間にも数多くの教育関係諸機関の会長や委員等も歴任されてきたと聞き及ぶところであります。

この慶びは、ただご本人のみならず、広く同窓、同級の諸兄の慶びとして深くかみしめていきたいものと思っております。

また、こういう慶事は、もつと早くにご披露すべきことと思いますが、会報発行時期との関係で遅くなりましたことをお詫びとお断りを申し上げます。

井上 保 記
(昭和二十三年卒)



大阪府立狭山池博物館特別展示

「南河内におけるしごと展」に出展

大阪府富田林土木事務所が主体となつて、平成十八年十二月五日から二十四日まで府立狭山池博物館の特別展示「南河内におけるしごと展」が開催されました。現在、同博物館

を大阪府の土木技術伝承発信の中心にしたい意向があり、その先駆けとして、この特別展示が行われることとなり、大阪工業大学と都島工業高校に企画の相談と出展の依頼がありました。



土木事務所からはパネル展示を中心として、工事紹介や災害復旧などの展示があり、大阪工大、近畿大学、大阪芸術大学などもパネル展示で研究内容を展示されました。

都工都島市工学科は、生徒作品の橋梁の模型として、建設技術展の受賞作品や課題研究で制作した「猿橋」の模型など、ミニチュアテトラポッドの製作工程や昭和二十年代の生徒作成図面などを展示しました。パネル展示の多い中、模型や格調高い昔の図面は、足を止める見学者が多く好評でありました。



(白井康之 記)

母校創立一〇〇周年を 迎えるにあたって

井上 保
(昭和二十三年卒)



本年は「母校創立一〇〇周年」を迎え、皆さんともども、心よりお祝い申し上げたいと思っております。

私が「都工」の門をくぐったのは昭和十八年でありました。小学校時代から「軍国調」で教育を受けてきた身としては、「日本一の「都工」で「土木技術」を身につけて、未はお国のために役立つ人間になるべし」との目的であったことは言うまでもありません。

戦争が激しくなると、二年生の二期からには軍需工場への「学徒動員」で学業を放棄せざるを得ない身とな

り、終戦までの約一年間は「鉛筆」の代わりに「鉛、鑿、槌」を持つ経験を余儀なくされて参りました。

「四年制度」で入学した私たちは、戦後の「学生改革」で「五年制度」に延長され、更に「新制度」となって希少な「新制高校」の三年生に残って「新制大学」の受験資格を得られるという「教育制度変遷の過渡期」に遭遇して参りました。

私は課程の事情もあって旧制度で卒業しましたが、在学中の五年間はもとより、卒業後の実社会における業務上でも、先生方をはじめとして多くの諸先輩より受けた恩恵は枚挙に暇のないことで、私の生涯の宝物でありました。

何時も言うのですが、土木の仕事は、とても一人で出来るものではありません。だからこそ、仕事仲間が勿論のこと「都工」の仲間同士の話し合い、助け合いの気持ちを忘れることのないよう、おめでたい年に改めて考えてみる機会になればと思うところであります。

昭士会会員の 団結力に敬服

林田 師照



本年は、都島工業高校の創立百周年と土木科（現在の都市工学科）の創立八十五周年に当たる記念すべき年であります。この年を祝して色々な記念祝賀行事が計画されていると思いますが、是非ともお祝いだけの行事で終わらせるのではなく、これからの更なる発展を目指したビジョンの構築を願ってやみません。

さて、私は、昭和二十九年四月に土木科の教諭として着任しました。その後、先輩の先生方や卒業生の方々に、二十二年間お世話になりました。ここでは、人間として、教師として多くの事を学び、多くの事を体得することができました。

定年後の現在も教育関係の仕事一筋に頑張っております。これも偏に、昭士会会員の伝統的な団結力の貴さを体得させていただいたお陰であると心から感謝いたしております。

ところで、昭士会会員の皆様が長い間堅持されて来られている団結力の強さは、次のところで発揮されていると考えています。

一つは、昭士会報（毎年一回）の連続発行と全会員への配布。二つは、毎年七月に行われます昭士会総会・懇親会の盛会。三つは、在校生による体育祭での優勝など。

ここで発揮される団結力の数々は、他校・他学科には、到底真似ることの出来ない伝統的な素晴らしい団結力であります。

何事をするにも、団結力の継続性の大切を在職中に、体得できましたことは、私の教職人生で非常に大きな財産となっております。改めまして、心からお礼を申し上げます。



「中高年の技術者に、経験知識、技術を生かす職場を提供する」

建設コンサルタント・人材派遣
株式会社 シニアテック

代表取締役
青山 勇夫 (昭41土木卒)

〒530-0012
大阪市北区芝田2丁目2番1号
新梅田ビル217号
TEL: 06-6210-5100
FAX: 06-6210-5101
E-mail: info@snrtec.co.jp
http://www.snrtec.co.jp

人と環境のハーモニー
Asakawa

浅川道路株式会社
大阪支店

取締役支店長 山崎 充
(昭和44年土木卒)

大阪支店 〒542-0002
大阪市中央区島之内1丁目20番19号
(アルテビル長堀橋内)
電話 (06) 6252-0934
本社 〒546-0361
和歌山市小松原通3丁目69番地
電話 (073) 438-5551

MTI

コンクリート埋込金物の設計・製作・販売
土木建設資材の製造販売

メタル機材株式会社

〒567-0854 大阪府茨木市島3丁目12番38号
TEL 072(634)4321代 FAX 072(634)1411

代表取締役 宮本 大三郎
(昭44年土木卒)

砂防計画・落石対策・地すべり対策・設計

取締役社長 高木 和美
(昭和60年土木科卒)

宮崎 賢樹
(平成3年建築科卒)



有限会社 美和設計

〒571-0035
大阪府門真市柳田町10-10
TEL 06-6909-5100
FAX 06-6909-5109
E-mail info@u-miwa.com

(PC鋼材及付属品販売)
アンダーソンテクノロジー株式会社

副社長
足立 和久
(S31年土木科卒)

〒530-0012
大阪市北区芝田2丁目2番1号
新梅田ビルディング1階
電話 06-6374-6640
FAX 06-6374-6641



輝ける伝統 新古の結晶

平成19年(2007)

都島工業高校は創立百周年を迎えます

校内ニュース

先輩講座

平成十八年度第一回先輩講座
平成十八年十月三十日、一年生を

対象に「高校生生活を送るにあたって」というテーマで開催しました。

講師

◇都市工学科卒業生

○北岡 貴文（平成十六年卒）

○近藤 拓洋（平成十六年卒）

近畿大学

平成十八年度第二回先輩講座
平成十八年六月十九日、二年生を

対象に「進路について考える」というテーマで開催しました。

講師

◇大学進学を目指す先輩へ

○河村 隆史（平成十五年卒）

びわこ成蹊スポーツ大学

◇高専進学を目指す先輩へ

○満田 真史（平成十五年卒）

大阪府立工業高等専門学校

◇公務員を目指す先輩へ

○大脇 温子（平成六年卒）

国土地理院

○児島 直美（平成十二年卒）

大阪府

◇民間企業を目指す先輩へ

○江口 佑介（平成十五年卒）

京阪電気鉄道（株）

○三宅 敦（平成十七年卒）
大阪ガス（株）

平成十八年度第三回先輩講座
平成十九年三月五日、三年生を対

象に「卒業するにあたって」というテーマで開催しました。

講師

○山崎 充（昭和四十四年卒）

昭土会・卒業生部会長

見学会

平成十八年度の見学会は、次のように実施しました。

春

三年 此花西部臨海地区再開発事業

二年 中之島新線工事現場

一年 明石海峡大橋・野島断層

秋

三年 宮津第十二トンネル工事現場

二年 関西国際空港

一年 明石海峡大橋・野島断層

一日遠足は春一回、各学年とも

次の場所にて実施しました。

平成十八年五月十二日

三年 ATC

二年 姫路城・姫路文学館

一年 保津峡・嵐山

測量士補合格者の表彰

平成十八年九月十一日、平成十八年度の測量士補試験の合格者の表彰が行われ、合格者には表彰状と記念品が贈られました。なお、合格者数

二年生十三名、三年生二名でした。

二級土木施工管理
技術検定学科試験
合格者の表彰

二級土木施工管理

平成十五年より充足した土木施工技術者試験は制度の一部改正に伴い、平成十七年度をもって終了しました。本年度からは新たに二級土木施工管理技術検定学科試験の受験が可能となり、平成十八年十月二十二日、全国十九地区四十八会場で実施されました。

また、平成十九年三月五日、合格者の表彰が行われ、三年生七名に表彰状と記念品が贈られました。

平成十九年二月十四日、本校都市工学科二年大野貴史君が教育長表彰を受賞し、その表彰式が大阪市立男女共同参画センターで行われまし

た。これは大阪市教育委員会が毎年実施しているもので、一年間のスポーツ・文化活動等において顕著な成果を収めた場合に授与されます。同

生徒は平成十八年七月十一日、大阪市内で発生した水難事故に際し人命救助に尽力したことが認められ、今回の受賞となりました。

平成十八年度の卒業式が三月六日に行われ、都市工学科より五十四名の諸君が巣立っていきました。各種褒章を授与された人数は、次のとおりです。

成績優良賞 二名

進歩賞 四名

在学中皆勤賞 十二名

在学中精勤賞 十名

学年皆勤賞 五名

クラブ功労賞 五名

浪速工業会賞 二名

藤原創造性開発奨励賞 一名

平成十八年度成績

総合二位

二年二位

二年二位

二年二位

二年二位

人命救助で 教育長表彰

入命救助で 教育長表彰

平成十九年二月十四日、本校都市工学科二年大野貴史君が教育長表彰を受賞し、その表彰式が大阪市立男女共同参画センターで行われまし

た。これは大阪市教育委員会が毎年実施しているもので、一年間のスポーツ・文化活動等において顕著な成果を収めた場合に授与されます。同

生徒は平成十八年七月十一日、大阪市内で発生した水難事故に際し人命救助に尽力したことが認められ、今回の受賞となりました。

平成十八年度の卒業式が三月六日に行われ、都市工学科より五十四名の諸君が巣立っていきました。各種褒章を授与された人数は、次のとおりです。

成績優良賞 二名
進歩賞 四名
在学中皆勤賞 十二名
在学中精勤賞 十名
学年皆勤賞 五名
クラブ功労賞 五名
浪速工業会賞 二名
藤原創造性開発奨励賞 一名

83期生54名が巣立つ

平成十八年度の卒業式が三月六日に行われ、都市工学科より五十四名の諸君が巣立っていきました。各種褒章を授与された人数は、次のとおりです。

成績優良賞 二名

進歩賞 四名

在学中皆勤賞 十二名

在学中精勤賞 十名

学年皆勤賞 五名

クラブ功労賞 五名

浪速工業会賞 二名

藤原創造性開発奨励賞 一名

平成十八年度成績

総合二位

二年二位

lounge 古都

生中・チュウハイ
水割り・ソフトドリンク
男性 ¥3000/女性 ¥2000
カラオケ無料 時間制限なし
営業時間
午後7:00~午前12:00

JR塚本駅 歩1分
大阪市淀川区塚本2丁目
TEL 06-6308-1752
緊急連絡先
090-8882-7506
釜 順子 (CI 50年)



株式会社 BLOOM
エンターテイメント応援サイト
「ちいさな手のひら」
HP <http://bloom.vc/>

CD制作・出版・イベント企画
ブイモーショングラフィック制作
宣伝広告デザイン
タレント派遣・楽曲提供・著作権申請

〒555-0022
大阪市西淀川区柏里1-16-16
TEL・FAX 06-6474-7132
アドレス k-bloom@bloom.vc
釜 順子 (CI 50年)

文部科学省 認可

日本空手協会

師範会委員 近畿地区技術局長

京橋文部兵

師範 大浜 清一

(大浜 止) (電話 06-6308-1752)

京橋支部道場 扶桑会館(内)1F
〒536-0016 大阪市城東区蒲生1丁目9-6
TEL 06(6939)7076
FAX 072(870)0780
MAIL shihan.ohama@docomo.ne.jp

都工31会

下巻大野き平岡百立

有限会社 T-A UNION
取締役 赤崎 貞也

〒598-0071
大阪府泉佐野市鶴原2-5-30
TEL 072-458-6230
FAX 072-458-6231

関連施設
☆訪問介護ステーション 青空
☆デイサービス 和草
☆たかがき鍼灸整骨院
☆あかさ鍼灸整骨院

中川 善樹 (実習助手)
篠崎 陽祐 (実習助手)
中村 宏美 (実習助手)
竹内 生活指導 (生活指導)
久野 裕人 (教務課)
山本 竜哉 (C1a担任)
白井 康之 (C2a担任)
上川 貴由 (C3a担任)
福山 和夫 (都市工学科長)
麻植 泰夫 (C3b担任)
山田 彰子 (C2b担任)
福島 博行 (C1b担任)



平成十九年度
都市工学科職員紹介

CONCRETE CORING COMPANY

コンクリート コーリング株式会社
代表取締役 井谷 恵治

コンクリート構造物撤去の
特殊解体工法

平均年齢(現場従事者):36.1歳

大阪市都島区毛馬町5丁目15-24
TEL 06-5924-4517 FAX 06-6928-1263

総合建設コンサルタント

第一建設設計株式会社

代表取締役 諏 田 市 郎
取締役会長 井 上 俊 一
(土木本科職員)

本社 〒531-0061
大阪市北区長柄西1丁目3番19号
第一建設設計ビル
電話 06(6853)3031(代)

創業大正11年
(1922年)

三島鉄筋建設株式会社

(昭33年士卒) 三島 一郎

〒570-0008 守口市八雲北町3-20-27
TEL 06-6993-1301
FAX 06-6993-1318

電灯・電力・通信・工事
附帯土木工事一式

大和電気工業株式会社

上田 卓嗣 (平成元年土木科卒業)

〒544-0003 大阪市生野区小路東4丁目14番20号
電話 (06) 6751-9242

測量全般、航空写真撮影
用地調査、不動産登記一式

東光調査測量株式会社

山本 勝宣
(昭和54年士卒)

〒543-0001
大阪市天王寺区上木町3丁目2-15
大野ビル7階
TEL・FAX 06-6763-1340

挑戦と躍動

総合建設業
大起建設株式会社

代表取締役 前芝 好一
(S.11土木科卒)

〒571-0013 門高市大字ニッポン1175番地の2
TEL (072) 833-0866
FAX (072) 833-0867

SKスリング

南洋産業株式会社

大阪市浪速区本津川1-1-10

TEL:(06)6562-2401

FAX:(06)6568-1224

URL:www.sk-sling.com

都市工学科 平成18年度の進路状況

[都市工学科15期生(土木科83期生)]

分類	人数	進	路	先	
進	31名	国公立大学	大阪市立大学		
		私立大学	桃山学院大学	同志社大学	大阪工業大学[3名]
			摂南大学[5名]	大阪経済大学	大阪産業大学
学	31名	高 専	国立和歌山工業高専	国立舞鶴工業高専	
			国立阿南工業高専	私立近大工業高専[2名]	
		専門学校	大原法律公務員専門学校	創造社デザイン専門学校	
官公庁	8名	国家公務員Ⅲ種	大阪府[2名]	吹田市[2名]	
		郵政公社[3名]			
民間企業関係	21名	運 輸	東海旅客鉄道(株)	近畿日本鉄道(株)[3名]	
		電力・ガス	大阪ガス(株)[2名]		
		建 設	西日本高速道路(株)	大林道路(株)	(株)登富建設
		コンサルタント	新興技研(株)	日設機工(株)	
そ の 他		(株)孤下鋸断	椿本チェーン(株)	(株)三協ニコス	
		日本インシュレーション(株)			

- ・延べ人数、高専は4年次へ編入を示す。
- ・進学は主に理工学部建設系に進学している。
- ・官公庁は、技術職である。

◆卒業生部会だより

平成十八年度 会務・事業報告

○会 務

1. 総 会
平成十八年七月一日(月)
於：ホテル日航大阪

(総会：山鳥、懇親会：ジエ
ットストリーム)

出席者：一七六名(会員一七七名、
卒業五十周年招待者十五名、
招待者四名)

議事：(1)平成十七年度会務・事業報
告

- (2)平成十七年度会計決算報告
- (3)平成十七年度会計監査報告
- (4)平成十八年度役員選出
- (5)平成十八年度事業計画・予
算案審議

総会終了後、新入会員の歓迎会を兼
ねて懇親会を開催。

2. 理 事 会

第一回
平成十八年十月二十三日(月)
於：浪速工業会館

議題
(1)平成十八年度事業計画

- (2)平成十八年度理事分掌
- (3)平成十八年度総会収支決算
- (4)平成十九年度総会の件
- (5)その他

第二回

平成十八年十二月四日(月)
於：アウィーナ大阪

議題
(1)昭土会報第九十三号につい
て

(2)その他

第三回

平成十九年二月十五日(木)
於：浪速工業会館

議題
(1)昭土会報第九十三号につい
て

- (2)平成十九年度役員候補者
- (3)平成十九年度事業計画
- (4)平成十九年度総会について
- (5)昭土会費について
- (6)その他

第四回

平成十九年四月十一日(水)
於：浪速工業会館

議題
(1)平成十八年度会務・事業・
決算報告

- (2)平成十九年度役員選出
- (3)平成十九年度事業計画・予
算案
- (4)平成十九年度総会について
- (5)その他

第五回

平成十九年六月十三日(水)
於：浪速工業会館

議題
(1)平成十九年度総会準備

- (2)昭土会費について
- (3)その他

3. 評議員会

平成十九年四月十一日(水)
於：浪速工業会館

議題
(1)平成十八年度会務・事業・
決算報告

- (2)平成十九年度役員選出
- (3)平成十九年度事業計画・予
算案
- (4)平成十九年度総会について
- (5)その他

○事 業

1. 先輩講座

第一回 二年生
平成十八年六月十九日(月)

- 講師 大脇温子氏
- 平成六卒 児島直美氏
- 平成十卒 満田真史氏
- 平成十五卒 河村隆史氏
- 平成十五卒 江口佑介氏
- 平成十七卒 三宅 敦氏

第二回 一年生
平成十八年十月三十日(月)

- 講師 北岡貴文氏
- 平成十六卒 近藤拓洋氏

第三回 三年生
平成十九年三月五日(月)

講師 昭和四十四卒 山崎 充氏
(昭土会会長)

2. 表 彰

平成十八年九月十一日(月)
平成十八年度の測量士補試験

合格の在校生十五名を表彰
平成十八年十月十九日(木)

昭土会ゴルフコンペにおいて、
昭土会会長賞、昭土会名誉会
長賞を贈呈

平成十九年三月五日(月)
平成十八年度の二級土木施工
管理技術検定学科試験合格者
七名を表彰

3. ゴルフコンペ

平成十八年十月十九日(木)
能勢カントリークラブにおい
てゴルフコンペを開催

参加者：二十三名

4. 刊 行 物

昭土会報第九十二号を平成十八
年五月十日に発行

卒業生・在校生の全会員に配布

5. 母 校 後 援

母校の教育活動を後援するため
援助金を贈る

6. 魚 釣 り

平成十八年十月十八日(水)
釣りクラブ第九回釣行を実施
参加者 五名



保険のことなら全部おまかせ!

有限会社 京阪総合保険

代表取締役 嶋 康 仁
(昭53年 土木卒)

〒570-0071
大阪府守口市祝町2-11
TEL 06-6993-8265(代)
FAX 06-6997-1858

- 軌道工事の計画・設計・施工
- 踏切道の計画・設計・施工
- 推進工法の計画・設計・施工

◎ 清田軌道工業株式会社

〒530-0001
大阪市北区梅田1丁目2番2-1100号
(大阪駅前第2ビル11階)
☎ (06) 6346-5943(代表)
FAX (06) 6346-5995



(株) ライフハウジングサービス
(株) ライフ建設

(株) ディスポルト・インターナショナル
FCディスポルト大阪
フイフサッカースクール

代表取締役 巽 健 (昭和59年土木卒)
HP 090-3613-1011 mail: keon@ezweb.nc.jp

本社 〒577-0802 東大阪市小阪本町1-2-17
TEL 06-6722-5599 FAX 06-6722-9933
http://www.life-housing.com
mail: ken@life-housing.com

多彩な技術と豊富な実績でお応えする—
ボンドエンジニアリング株式会社

橋梁補修補強工事
 橋梁耐震補強工事
 耐震検査プレース
 (SFB工法)
 構造物調査診断
 補修補強設計



本社 〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見4-6-25
 TEL 06-6180-1476(代)
 支店・営業所：大阪・東京・名古屋・福岡
 代表取締役社長 鹿島順一(昭25卒)
 平田 勇(平16卒)



株式会社 **松原書店**
 パルネットチェーン本部
 代表取締役会長 西浦能兼
 (昭31年土卒)

〒589-0013
 大阪狭山市くみの木7-1180
 TEL.0723-666-6685

出版第二市場を拓く
日本特價図書販売株式会社

西浦能兼(昭31年土卒)

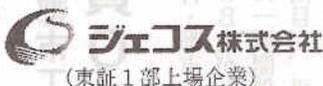
松原営業所
 〒580-0046
 松原市三宅中2丁目13-36
 TEL 072-331-1249

上・下水道施設の維持管理業務
 機械器具設置工事
 コンクリート防食工事
 アスベストの調査分析

東洋メンテナンス株式会社
 TEL.06-4309-0880

S60.土木卒 新垣清道
 H17.都市工学卒 松陰隼矢

日本全国、北から南、
 いつでも、どこでも、どこまでも
 飯食工事で社会基盤を基礎から支える
 建設業の総合サポート企業



本社 〒103-0016
 東京都中央区日本橋小堀町6-7
 第2山万ビル
 TEL.03-3660-0775

1. 平成18年度 昭土会 会計収支決算報告

(1) 収入の部

平成19年3月31日 単位：円

項目	平成18年度予算額	平成18年度決算額	備考
1 繰越金	1,897,633	1,897,633	
2 通常会費	1,600,000	1,366,000	683口
3 総会会費収入	1,600,000	774,000	一般:81名、老年:27名、新卒:9名
4 還付金	400,000	255,500	部会還元金
5 会報広告料	350,000	350,000	38社×¥10,000
6 雑収入	252,367	334,941	総会祝儀¥313,000、利息他
総計	6,100,000	5,008,074	

(2) 支出の部

単位：円

項目	平成18年度予算額	平成18年度決算額	備考	
運営費	1 事務費	350,000	176,841	事務・通信・振替料・印刷他
	2 会議費	150,000	146,569	
	小計	500,000	323,410	
事業費	3 総会費	2,400,000	1,784,151	
	4 会報発行費	650,000	577,926	編集・印刷・発送他
	5 先輩講座費	50,000	27,000	
	6 表彰費	200,000	65,758	測量上補15名、2級土木施工技術検定 学科試験者7名、 昭土会ゴルフコンペ表彰等
その他	7 母校後援費	300,000	300,000	母校の教育活動に援助
	小計	3,600,000	2,754,835	
	8 雑費	100,000	97,000	他部会出席ご祝儀、慶弔費他
その他	9 予備費	1,900,000	0	
	小計	2,000,000	97,000	
	総計	6,100,000	3,175,245	

(3) 残高の部

単位：円

収入金	支出金	差引残高(19年度へ繰り越す)
5,008,074	3,175,245	1,832,829

2. 平成19年度事業計画(案)

項目	実施日	備考
1 昭土会報第93号発行	5/1(火)	卒業生・在校生の全会員に配布。
2 平成19年度総会並びに懇親会	7/9(月)	総会終了後、新入会員の歓迎を兼ねて懇親会を開催。 場所：ホテル日航大阪
3 第29回昭土会ゴルフコンペ	10/18(木)	能勢カントリークラブにおいて開催。(定員40名10組) 昭土会名誉会長賞、卒業生部会会長賞を贈呈。
4 先輩講座	11/5(月)	1年先輩講座
	6/18(月)	2年先輩講座
	3/4(火)	3年先輩講座
5 表彰	9/10(月)	「測量上補試験」合格在校生を表彰し記念品を贈呈。
	3/4(火)	「2級土木施工管理技術検定学科試験」合格「ジュニアマイスターゴールド」認定在校生を表彰し、記念品を贈呈。
6 母校後援		母校の教育活動を後援するための援助金を贈呈。
7 その他・魚釣り	10月下旬	釣りクラブの第10回釣行を実施。

3. 平成19年度 昭土会予算(案)

単位：円

(1) 収入の部

項目	平成18年度予算額	平成19年度予算額	備考
1 繰越金	1,897,633	1,832,829	
2 通常会費	1,600,000	1,600,000	¥2,000/人
3 総会会費収入	1,600,000	1,600,000	一般会員：¥8,000/人 若年会員：¥4,000/人(卒業後10年まで) 新卒会員：¥2,000/人
4 還付金	400,000	400,000	浪速工業会より
5 会報広告料	350,000	350,000	昭土会報
6 雑収入	252,367	317,171	利息等
総計	6,100,000	6,100,000	

(2) 支出の部

単位：円

項目	平成18年度予算額	平成19年度予算額	備考
運営費	1 事務費	350,000	350,000
	2 会議費	150,000	150,000
	小計	500,000	500,000
事業費	3 総会費	2,400,000	2,400,000
	4 会報発行費	650,000	650,000
	5 先輩講座費	50,000	50,000
	6 表彰費	200,000	200,000
その他	7 母校後援費	300,000	300,000
	小計	3,600,000	3,600,000
	8 雑費	100,000	100,000
その他	9 予備費	1,900,000	1,900,000
	小計	2,000,000	2,000,000
	総計	6,100,000	6,100,000

平成19年度 昭土会卒業生部会役員(案)

名誉会長：須山和夫
 会長：山崎 亮
 副会長：大浜一止、青山勇夫
 顧問：能城正治、岩村豊次、林山昭照、國澤正和、浅野繁喜、原 一博
 幹事：奥井 浩、津見 猛、小林幸夫、後藤 繁、井上 保、太田孝三、豊島圭司、西井清美、大北 博
 副幹事：本澤幸雄、西浦能兼、前山昌晃、市川宗邦、梅名正純、池川勝文、石田正徳、高木和英、嶋 康仁、山本謙吾、
 池田利一、大西嘉仁、大塚善久、池田明彦、山西義人、西村英明、黒原まつき、伊藤精典
 学校理事：竹内一生、山本竜哉、福島博行
 監事：伊藤忠政

同窓会 だより

大阪市建設局 都工会

大阪市役所の建設局に勤める卒業生を中心に都工会を結成し、現在会員数は現職七十七人、退職者十九人の計九十六人の会員が所属しています。ちなみに大阪市役所には多くの卒業生が在職しており、建設局以外にも都工会のような卒業生の会があります。

さて、都工会現職会員は昭和四十一年から平成十七年までの土木科・都市工学科を中心に機械科・電気科の卒業生ですが、幅広い年齢構成にもかかわらず、わきあいあい仕事の話だけでなく、日常からお酒を交わしたりしながらコミュニケーションを図っています。

都工会では、総会、旅行会と隔年で毎年会員が全員集まって親睦を図っています。本年については二月三日(土)・四日(日)に三重県で旅行会を開催しました。出席者は残念ながら会員数の半分四十八人でしたが、移動のバスから楽しく宴会を行うことができ、さらに親睦を図ることができました。また例年、旅行会では何か事件が起こるので幹事は、いつもドキドキハラハラしながら幹



大阪市建設局 都工会

事を全うしているのですが、一番危険な夜の宴会も大きなトラブルもなく無事終えることができ、幹事一同はほっとしていましたが、二日目の昼食に恐れていたことが起こってしまいました。昼食に松阪牛のしゃぶしゃぶを食べることにりましたが、一切れ数千円のお肉をおかわりを某幹事長のオツケーサインを出したところにより、みるみるうちに追加を行い最終的な支払いは目が飛び出る結果となってしまい、旅行会社の添乗員も大慌てになっていました。しかし、さすがは松阪牛、本当に美味しかったです。みなさん喜んでいました。なお、欠席した会員にも松阪牛をお土産で送り好評だったと聞いています。

毎年、いろいろな思い出がある都工会ですが、四月一日に大阪市役所では局の再編等、組織改編があります。都工会もどうなるか執筆している私も現時点ではどうなるか分かりません。しかし、先輩、後輩や組織の垣根を越えて都島工業という名の下に卒業生が集うことは変わりないと思っています。

最後に、今回、大阪市役所建設局都工会を紹介させていただくことができ感謝しています。また、都工会の全員が都島工業に誇りを持って日々大阪市政のために頑張っています。

（楠原宣昭 記）

土木科 68期生同窓会

土木科最後の卒業となった六十八期生の同窓会を去る平成十八年八月十三日に恩師である福井先生、福山先生をお迎えし、十六名の同窓生と共に谷町の「ホテル・サンホワイト」にて盛大に行なった。

卒業後十三年ぶりの開催となり、お互い顔を見合わせるも、一瞬の間を置いて「おつ、おうおう、久しぶりやなあ」という感じで、顔と名前を一致させていった。

しかしながら、当時は「クラスしかなかったため、自分がどちらのクラスだったかも忘れ、すぐに打ち解け、現在の仕事のことや家庭のことの紹介が始まり、当時の話や現在に至るまでの話などに華を咲かせ、宴



土木科 68期生同窓会

は進んでいった。

年月の経過は早いもので、学生当時は、勉強以外の会話はかりであったことを記憶しているが、歳月を心身ともに重ねたため、仕事や家庭の話が中心となり社会人になり、また、大人（おっちゃん）になったことを実感したが、参加者全員、気持ちは学生時代にタイムスリップし、楽しい時間を過ごすことができた。

両先生も多岐に渡って活躍されている報告を聞き、良き指導を受けたことに感謝の意を捧げたい。

楽しい時間は尽きることなく続いたが、参加者それぞれの方面での益々の活躍、次回の開催を固く約束し、お開きとなった。

追伸・次回開催にあたり、転居等で所在がつかめなかったメンバーも数名いました。この記事を読み、できれば、母校の福山先生へ連絡先を伝えてもらえれば幸いです。

（羽口武士 記）

土木科・都市工学科 教員OB会

都工の土木科・都市工学科に在職した教職員のOB会が、平成十一年に始まり、二年に一度開催されています。その第五回日が、平成十八年四月二十九日(土)「すし中」にて、現職の三名の先生を含めて十七名の先生方の参加で行われました。

遠方からは、今回も沖縄の照屋安俊先生、福井の渡辺康二先生が駆けつけて下さり、昔日を懐かしみ、近況の相互の活躍を讃え合いながら、旧交を暖めました。

今回は、平成二十年に、林田先生が幹事として開いていただくことになっております。その時には、さらに一人でも多くの先生方と再会できることを楽しみにしております。

（浅野繁喜 記）



土木科・都市工学科 職員OB会

建設・不動産・福祉・葬祭式場

SAR 株式会社 **サンエース**

代表取締役 谷 岡 博
(昭38年C卒)

〒573-0135 枚方市春日元町1丁目36番20号
TEL 072-858-3318
FAX 072-858-8154
URL: <http://www.sar.co.jp>

営業種目 警備工事・地質調査・温泉工事
地中熱温水エネルギーシステム

株式会社 森川鑿泉工業所

社長 森 川 俊 英
CEO 森 川 薫 (S.35卒)

〒566-0001
大阪府摂津市千里丘1丁目6番17号
電話 大阪(06)6380-8181(代)
FAX 大阪(06)6330-3835

建設コンサルタント・IT・人材派遣事業

KIN SOKU

近畿測量株式会社

常務取締役 大西 基仁
(昭和60年土卒)

本社 〒601-8141
京都市南区上鳥羽卯ノ花町72-2
TEL (075) 682-7710
支店 和歌山・名古屋

都島工業高校OB様歓迎!

ピアノの生演奏が流れる木造りのおしゃれな
ラウンジとしてNHKテレビ生番組「関西元
氣宣言」でご紹介いただきましたお店でござ
います。皆様のご来店を心よりお待ち申しあ
げております。

菅生 春代

西洋館 淳

大阪市北区曽根崎新地1丁目5番21号
栄利ビル2F
電話: 06-6341-2567
sk9t-sgo@passai-net.or.jp

信頼と技術で地域に貢献

鉄筋建設・保守工事
土木工事・舗装工事・委託/人工等

(京阪東淀新幹線、関西日本在米、
阪急、近鉄など関西各線の工事受注)

日本技術建設株式会社

取締役社長 南 隼 嘉 成

本社 大阪市天王寺区園分町18-10
TEL 06-6779-1471(代)



第28回 昭土会ゴルフコンペ 能勢カントリークラブで開催

祝! 「昭土会名誉会長賞」は、早野喜策さん(昭和二十九年卒)が獲得されました。おめでとうございませう。

今年も最高のゴルフ日和で、参加者二十三人のプレイヤーの皆さんは、「今年こそ俺が優勝!」の思いのもと、十分に実力を発揮されたと思います。スコアはグロス九十三、ハンディ二十三、ネット七十という好成績で早野さんが、2位の佐竹さんを押え、「昭土会名誉会長賞」に新たな名前が刻まれました。

なごやかな閉会式のなか、次回のコンペでは、どなたが「優勝の弁」を語るのかと思いつつ、楽しい一日が過ぎていきました。

(大西基仁 記)

第29回 昭土会 ゴルフコンペの御案内

日時 平成十九年十月十八日(木)

場所 能勢カントリークラブ
集合 午前九時(厳守)
スタート 午前九時三十分
アウト・イン

各五組ずつ同時スタート
会費 一七、〇〇〇円

③ プレー費、昼食費、会食費、賞品代を含む

募集人員 四十名(一〇組)

申込方法 総会出欠回答がきを利
用の上、お申し込み下さい。

④ 前二ヶ月前に再度出欠の確認
のご連絡を差し上げます。

なお、総会当日も会場であ
り付致します。

昭土会 釣りクラブだより

我ら釣り同好会では昨年十月和歌山県紀伊田辺の雅丸さんの船を貸切りタイ・メジロ・タチウオ狙いとよくばり一泊釣りツアーを執行。絶好の釣り日和にも恵まれメンバーの気分も急上昇。

午前と午後に分かれ、午前便ではなんと、大型メジロが入れ食いとな

り出足快調。午後便メンバーと合流してまたも大型タイ・サバ・イサギ等まです。さらに暗くなつてからはタチウオと一日中釣り三昧のこのツアー。が、さらにまだ続きます。

上陸後、早速近くのスーパで銭湯にて疲れた体を癒し、釣り宿に戻つてからはミーティング? 兼ねた大宴会。もちろんアテは釣果によります

が、そこでもやはり話題は釣り一色。そんなこんなな同好会ですが、毎年楽しく活動しています。

今年も季節のいい秋ごろに計画中心です。メンバーには女性もほぼ初心者もいますので、お気軽に参加頂ければと思います。皆様のご参加、心よりお待ちしております。

(滝川勝文 記)

三親睦会に関するご意見
お聞かせ下さい

ゴルフコンペや釣りクラブなど、またこれから行って欲しい親睦事業などについてご意見を
お聞かせ下さい。

事務局 〇六六九・二二七八〇九
担当 白井

昭土会メールリング リストのお誘い

メールリングリストとは、メールを一通送るだけであらかじめ登録しているメンバーにいつせい配信するシステムの事です。

難しく考えずは、会員みなさまが口頃感動したことを新しい気づきなどがありましたら、左記の昭土会メールアドレスまでどんな投稿してみ下さい。それらを生徒たちやメールリングリストに登録しているメンバーに伝えていきたいと思っています。

昭土会メールアドレスが
できました!!
shoudokai@maia.conet.ne.jp

都工ホームページ
アクセスしてみて!!
<http://www.occc.ne.jp/hs/miyakojima/>



平成 18 年度
會費納入者御芳名

(昭和五年卒)
赤尾鹿寿夫
(昭和六年卒)

吉村伍市
(昭和七年卒)

長田福松
(昭和八年卒)

山本義雄
(昭和九年卒)

三好 晃
(昭和十年卒)

井上敏道
(昭和十二年卒)

入谷 勇
(昭和十三年卒)

大柳 博②、香川幸三、中井 博、
福田 裕
(昭和十四年卒)

小川平八、川瀬良三、澤田信雄、
播口秀臣②
(昭和十五年卒)

佐野孝太、松山光雄
(昭和十六年卒)

伊藤 旭、内山晋三、奥井 滋、
田中東朔、長山 盛、羽間義雄、
山本 登
(昭和十六年十二月卒)

塩見 猛、津田 完、姫野 毅、
山本芳雄、渡邊雅之
(昭和十七年十二月卒)

長 善造、玖村俊治、原田喜代次
(昭和十八年九月卒)

大倉 馨、太田 清

(昭和十八年十二月卒)
秋月勝美、上原善彦、北里直行、
小林幸夫、鈴木タカシ②、田中良一、
高見昭二、松井栄
(昭和二十年卒)

乾 清一②、大喜多久、日下部力③、
後藤幹夫、鶴岡幸男、寺尾 昭、
原 弘、森川正信、山本源九郎、
古田正次郎、古宮啓二郎、和田公三、
大村一郎、奥野 茂、宮田 輝
(昭和二十一年卒)

齋藤義広
(昭和二十二年卒)

乾 節男、後藤 隆、坂野 脩
(昭和二十三年卒)

井上 保、井上泰行、河野和雄、
白藤 尚、武本一郎、中城忠治②、
中塚慶隆
(昭和二十四年卒)

小野 功、土谷 寛
(昭和二十五年卒)

尾上利吉②、香味信雄、鹿島順一、
岸山照明②、佐伯博孝、千畑敏造、
辻 秀和、能美勝彦②
(昭和二十六年卒)

井山憲治、清野佳彦、高橋 昭、
中山 毅、平井清孝、藤原幸二、
宮城道治、山下純一②
(昭和二十七年卒)

小野隆明、太田孝三、小池重明、
下江康夫、瀬川武幸、関口博昭、
田畑芳彦、竹本省三、中谷素之、
永井 旭②、口比敏雄、樋口信雄、
樋口 嶺、福井富夫、丸 基二、
水野政夫、宮地重雄、山崎五郎
(昭和二十八年卒)

岩木潤一、小野道彦、片岡 孝、
豊島圭司②、西川信雄
(昭和二十九年卒)

大原靖昌、太田 弘、木村勝弘、
菊田正己、芝 弘三、立川 浩、
中原 勝、二ノ丸吉武、早野喜策、
三輪省吾
(昭和三十年卒)

石黒善男、岩橋義治、小澤将純、
岡田和彦、津村良尚、常原 晃、
藤野 豊、古谷浩也、三木弘之、
本澤幸雄、弓場悦男、霞谷諭広、
伊藤 博、大北 博、小澤 孟②、
鈴木萬壽夫、辻本美德、中東俊二、
濃添幸男、長谷川美之、福田昌弘、
和田 豊
(昭和三十一年卒)

井藤晴久、井上雄夫、神原 隆、
渥打滋二、白藤友国、高山太良、
千倉三郎、堤 治清、中島俊治、
永田武上、西井清美、西浦能兼、
西村忠勝、東口勝美、見片 一、
望月 一、足立和久、井上 守、
大浜一止、北國 護、辰巳正勝、
藤本治稔、二村俊一、山崎俊彦、
吉川公雄
(昭和三十二年卒)

井上 實、岡田 命、小田徳昌、
塩山主一、牧志博己、安藤 貴、
四元信義、入江浩一、尾田淳二、
小西寛信
(昭和三十三年卒)

板津積男、市川恭敏、佐竹正宏、
松本信行、三原寿次、山本義守、
米田 博、川越 努、河本山治、
須藤 善、竹本寛賢、武田久幸、
外山和利②、橋田桂一郎、東野 学、
前多 正、松本一善、三島一郎、
森 貞治
(昭和三十四年卒)

井上勝之、小田仁作、北口恒彦、
北野忠男、塩山 馨、鈴木紀夫、
角田悦英、高橋欣吉、西村満州男、
宮澤 潤、井上隆司、今中 勝、
越智石雄、加藤年紀、川口輝之、
毛谷村功、小林 明、駒居良彦、
下原口秀晃、鈴木 安、竹中康男、
谷川博章、林 薫、前島延行②、
安崎 榮、古川泰史
(昭和三十五年卒)

奥村隆一、長谷修三、福井利雄、
古山輝彦、村山邦彦、安田直以、
綿本昌一、有元章博、池田 勝、
岡田健一、野上 洋、畑 俊次、
向井通彦、森川 薫
(昭和三十六年卒)

北田 修、木山典之、清田栄紀②、
栗林昭三、小林吉弘、作本忠彦、
佐々木義之、中村純造、橋本利成、
大江順三、大槻敏樹、岡林正宏、
土井伊織、藤木成孝、森岡寅始、
山本幸一
(昭和三十七年卒)

石田喜久男、石村勝宏、大川四郎、
菅岡一隆、代野英機、伊藤忠政、
榎本武弘、岡村一夫、惣字利賢治、
川測功三、松岡慶治、森本浩司
(昭和三十八年卒)

井上博智、大口 勇、奥田末夫、
加藤 忠、土田 博、池田勝利、
市川徳雄、河本健治、岸本菊生、
谷岡 博②、辻倉剛太
(昭和三十九年卒)

稲崎清治、木村征郎、関川 昇、
松原 昇、古川重光、古田博幸、
奥野 勝、角谷隆志、後藤省二、
竹内泰和、川中武利
(昭和四十年卒)

池岡宣彦、井上 進、松井治男、
盛 弘二、山口博経、奥本浩介、
草川幸次、国村年典、塩見 裕、
細野洋二、町田秀章、吉村広志
(昭和四十一年卒)

明城 正、東 健、石村為雄、
上田一男、岡 克彦、木山睦夫、
小谷喜代一、佐藤喜代次、白川信二、
土居清孝、今井 保、宇野哲司、
應治福次、下村章一、出中 清、
浜 弘②、森本正敏
(昭和四十二年卒)

北井邦男、御邊健司、村岡健中郎②、
山田幸夫、山名俊明②、大上俊次、
古川年志、米澤康夫
(昭和四十三年卒)

菊池 功、栗山和雄、古畑宗邦、
近藤 誠、林田滋治、桥本太郎、
打田太郎、大村広行、押野賢雄②、
小松正人、谷奥勝真、中山隆雄、
西脇輝雄、半野幸三、本城清一
(昭和四十四年卒)

青山勇夫、氏田正人、金本成晚、
北野 勝、高島義徳、浜 真人、
宮本大三郎、山崎 充、桧皮 且、
森川良幸
(昭和四十五年卒)

丹羽喜義、酒井清次、寺農 斉、
松尾嘉夫
(昭和四十六年卒)

大津喜英、金谷次男、中西規雄、
中村勝彦、免田 学
(昭和四十七年卒)

松本欣久、岡本 優、阪口正勝、

(昭和四十八年卒)

朝比康信、北岡 晃、櫻葉智晴、北田道男、武田政司、村上康治

(昭和四十九年卒)

石田正徳、村上雄一、吉本 勲、武田信治②、寺前忠司、中谷孝司、野村真一、保田多紀

(昭和五十年卒)

小椋伸治郎、木下茂和、堤下隆司、宮平浩和、有谷信彦、上山裕正、寒竹次郎、小林義幸、高木和美、上本幸保

(昭和五十一年卒)

鳥 拓造、落合信一郎、香出一郎、藤坂昌明、古谷幸一

(昭和五十二年卒)

新城匠司、中島宣幸、浅田厚志

(昭和五十三年卒)

鳴 康仁、喜多 優

(昭和五十四年卒)

尾崎和浩、岸 俊行、中山久雄、藤井明彦、保庭光雄、小松久人、田中大輔、山本勝宣

(昭和五十五年卒)

植松雅紀、甲斐三三夫、佐々木勇二

(昭和五十六年卒)

池田利一、大川慎一、佐々木敏守、高橋空成、藤本隆司、山本 明、石本隆一、竹中慎浩

(昭和五十七年卒)

日下部雅則、新垣基光、瀧澤 洋、田中由夫、山本康雄、浅田 淳、石川泰三、大野健治、清水栄一、武田義弘、田中崇資、藤田 博、山本朋秀、和田健一、渡辺真一

(昭和五十八年卒)

村上 智、山下常男、籠 稔央、河野史明、小路孝久、中岡正和、細川 剛、前田昌宏

(昭和五十九年卒)

衣笠浩至、小寺雅夫、泰地良英、水田弘之、宮崎礼人、阿部泰三、浦崎直幸、木村文郎、巽 健、道願隆之、西村俊三、森 孝司、渡辺孝一

(昭和六十年卒)

大久保雅史、鶴川公一、寺西進治、安原賢二、大西基仁、川野勝己、白野由夫、大陽由裕、中村浩一

(昭和六十一年卒)

金子昇平、白井孝次

(昭和六十二年卒)

石本素史、廣田 薫、荒木健司、早瀬 忠、松本 剛、宮路直純

(昭和六十三年卒)

園 昭博、豆谷美津二、寺西智真、小柳貴志、田中光一

(平成元年卒)

高山 学、中井久隆、二宮隆彰、吉田哲也、上田卓嗣、黒川智弘、下江太一

(平成二年卒)

滝川弘太郎、中尾正人、藤岡浩之、八木安忠②、山西義人、山口 享

(平成三年卒)

稲岡規之、遠藤剛志

(平成四年卒)

田中正之、前田麻彌子、柏原武志、河田壮司、安岡計太

(平成五年卒)

兼島 明、尾矢謙吾、花木浩幸、樋口達也、山本龍生

(平成六年卒)

木内紀仁、北村 学、酒井裕之、寺田優子、辻 武見、藤田義幸、片田芳照、辰巳真一、長谷川晃、逸見昭則、山田智志

(平成七年卒)

武田さよ、山上正規、渡邊雅也、尾崎真也、長浦耕司、畠中政史、山下康弘

(平成八年卒)

高木 誠、中村克久、中本美嗣、岡村真佑②、鈴木涼子、友平尚男、西村英明

(平成九年卒)

高田拓人、竹本一則、安藤淳悟、白鳥智秋、都 知行

(平成十年卒)

菊田博之、鈴木慶二郎、藤田健二、黒原さつき

(平成十一年卒)

木利将之、坂野力哉、東 大輔、宮本 裕、吉田健一、中西裕之、橋原正敏

(平成十二年卒)

石田 篤、黒原政一、南野 歩、児戸睦尚、高橋弘和、浦上 正、近藤大地、長井 徹、東村佳美

(平成十三年卒)

河野茂樹、辰巳慎太郎、中村聡司

(平成十四年卒)

上田 礼、金澤佑樹、柳沢英臣、山際正則、池田大介、片桐莉沙、酒井康太、高橋弘展、高山新五、二階堂竜司、山本勇作

(平成十五年卒)

伊藤祐良、高田屋一真、圓山秀平、満田真史、家迫一城、今井 正②

釜 匠、草刈 隆、塩田定俊、庄林真吾、羽入郷平、福井 拓

(平成十六年卒)

上杉広記、倉森右安、橋本志紀、阿部由宇士、近藤清志②、清水谷美佳、布崎善規

(平成十七年卒)

佐藤孝紀、橋本 健、小川直人、佐々木大志、重久雅宗

(平成十八年卒)

秋山優介、東 雄樹②、阿波野光、井之口敬優、大庭直隆、川原健志、河村晃宏、喜田耕平、北川生治、小西一徳、坂本拓也、佐々木裕樹、新谷康佑、染矢龍太、高橋 豪、高原達矢②、田中秀憲、灘岡弘二、根木和幸、長谷川直哉、原田弥也②、平田 亮、扶川修一、森園 航、八幡陽介、山本明奈、横田哲兵、吉岡智也、吉野知佳、吉村賢治、池本 伸②、井上賢一、大伴泰史、大原康人、小倉和八、鬼塚勝雅人②、小野山浩通、柏木雄起、川村一友、神戸拓哉、北側 廉②、小島毅十、小南和也②、酒井篤司②、阪口龍一②、嶋木雅隆②、空地星耶、高尾深一、高松龍一、辻村 光、富山恵介、中出章太、新田 淳②、橋口佑耶、樺田知博、松岡伸幸、松陰隼矢、村上真琴、山岡 渡、山根一公

昭土会奨学金制度の充実について

平成五年、昭土会住校生部会として先輩の皆様からの篤志を基金として、昭土会奨学金制度を発足いたしました。

今後ともこの奨学金制度を継続させるために、会員の皆様方の温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

浄財振込先…三菱東京UFJ銀行 都島支店

普通口座…三七八七八六一 取扱責任者…福山 和夫

なお、振込みの際には卒業年次、氏名を明記して下さい。

個人情報保護法施行と昭土会の対応

平成十七年四月一日から「個人情報保護法」が施行されました。

昭土会では、この法律の趣旨に基づいて、従来にも増して会員の皆様様の個人情報について、適切かつ慎重に取り扱っています。

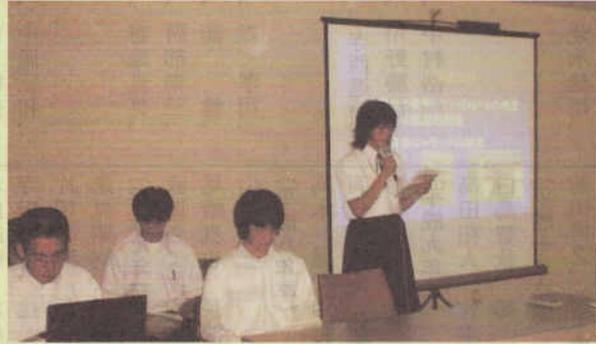
また、返信はがきにご記入いただいた氏名、住所、電話番号、勤務先、勤務先電話番号などに基づき会員の名簿を作成しています。この会員名簿を活用して、昭土会報の郵送、各種事業（同窓会等）の案内などに利用しています。

この目的のために、会員情報をいづも正確に保つ必要がありますが、例えばは会員の転居の場合も、いち早くご連絡をいただいています。また会員情報の漏洩などの防止のため、これまでも十分配慮してまいりましたが、個人情報保護法の施行を機会に、さらに適切な保護と、管理ならびに運用に努めてまいります。

(注) 〇内の数字は、今年度の納入口数を示す。

会費納入者の記入漏れ等がありましたらお知らせ下さい。

都市工学研究同好会の発足



都島工高の都市工学科で専門を学ぶ生徒が、放課後のクラブ活動では、学習内容から離れて肩を張らずに都市工学に親しむ。そんな高校生活もあっても良い！そして学校は、授業と実習・課題研究以外に、柔軟に幅広い活動を展開し、都市工学科の核として起動する生徒を育てる。そんな願いとともに、平成十八年七月、都市工学研究同好会が発足した。

発足に先立って三月、一・二年生(当時)の同士が応用力学実習室に結集、ここを拠点に産声を上げる。進学・就職試験問題の難問への挑戦が自主活動のスタート。以後しばらくの間、音も立てずに静かに取り組む毎日。時折、毛馬をはじめとする施設見学を織り交せて・・・

平行して発足の承認を得るための署名活動を開始。都市工学科二、三年生と建築・都市工学一年生による趣旨賛同の署名は、必要数に倍する数となった。校内手続きも順調に進み、いよいよ発足に至る。

地道な活動を続ける部員達に、晴れの舞台が訪れる。第五十二回近畿高校土木会研究協議会が、平成十八年八月三日(木)はるるブラザ京都にて開催。生徒研究発表において、部員八名による「都島工高都市工学科課題研究の取り組み」と題して研究発表を行う。事前の準備を入念に行った後に、発表準備にばかり、満を持して当日を迎える。発表内容だけでなく、部員全員の卓越した発表態度、マナー、プレゼン能力は、参加した近畿の高校の先生方の賞賛を受ける。

都市工学研究同好会が、自らの専門をこよなく愛する部員により、自らの資質を磨き、母校の価値を高めることを、今後とも大いに期待する。

編集後記

先日、編集会議で最近測量業務で使用する、GPS(人工衛星を利用した位置測定システム)が中々アクセス出来ないとの話題が出ました。北朝鮮の核実験を監視する為、衛星の方向が変更になっているとの事、平和ボケの小生にとって、日本を取り巻く国際情勢について、もう少し関心を寄せなければと、反省致しました。今回の昭上会報は、祝都工百周年で始まり、都市工学研究同好会の記事で結ぶ内容になりました。賑々と百年に亘り引継がれてきた、「都工魂」が今後も引継がれる案内役にこの誌が役立てばと願っております。

(青山 記)



平成18年度 体育祭